

関係各位

新型コロナウイルス感染症対策について（改定・追加事項あり）

（令和4年度 第39回茨城県スポーツ少年団スポーツ大会 バレーボール競技県大会）

茨城県小学生バレーボール連盟

1. 事前準備と当日の設営協力、受付等について

（1）事前準備

- ① 会場には入れるのは大会申込書に記載されたチームスタッフ、選手のほか、保護者等チーム関係者を合わせて35名までとします。（R4.9.8基本的対処方針に基づく「イベントの開催制限、施設の使用制限等に係る留意事項」の改定に沿って緩和します。）

（2）大会当日

※ コート設営ため、午前入場のチームから1名（原則チームスタッフ・役員以外）の協力をお願いします。（午前8時集合、個人用健康チェックシートの提出）。

- ① チームのスムーズな移動、入替を考慮し、試合順により2回に分けてチームの受付時刻を設定します。指定された時間に受付を行ってください。（大会1日目：女子）
- ② 体育館出入口：人員の把握のため一カ所とします。37.5度以上の発熱や風邪症状がある場合は入場を遠慮願います。
- ③ チーム入場の際には、健康チェックシート（入場者全員の一覧表）の提出を義務付けとします。役員、設営協力者は個人用の健康チェックシートをご提出ください。
- ④ 朝会場での体調チェックを済ませた方で、役員はIDカード、選手はユニフォーム、それ以外の人（スタッフ・保護者等）はシール・リボン・IDカード等で確認済みの表示をします。
- ⑤ 会場内においては全員のマスク着用の義務付。
（試合中のコート内選手の義務付けはありません。着用も可とします。）
- ⑥ 待機場所は各会場の指示に従うこと。待機場所においても密を避けた行動をすること。
- ⑦ 会場ごと及び入場チームごとに開始式、代表者会議を行います。
- ⑧ 朝の全体練習は声を出さないアップのみとし、ボールを使った全体練習は実施しません。

（3）大会終了後

- ・大会終了後、チーム関係者（指導者・選手・保護者）に感染が発覚した場合は、チーム代表者もしくは監督が、速やかに支部長、もしくは理事長へ報告してください。

2. 試合の実施について

（1）事前の準備

- ① 必要な新型コロナ対策用品、嘔吐処理キット及びラインフラッグ、筆記用具（青ボールペン）は、各チームで準備する。（新型コロナ対策用品：アルコール消毒液やマスク等）
*待機場所・更衣場所・試合後の観客席や自チーム用具など消毒をお願いします。
- ② 審判員については、ファースト、セカンド及びスコアラーは、チームの帯同審判で行います。（チームでホイッスルを用意してください。セカンドは電子ホイッスルの使用を可。）
- ③ 記録用オーダー用紙を県小連ホームページからダウンロードし、事前に印刷・切り取り、受付へ提出願います。
- ④ ボールは対戦チームの持ち寄りとします。事前に試合球とするボールの空気圧をご確認ください。

【裏面に続く】

(2) 試合開始前

- ① ベンチに入る前の椅子等の消毒を行ってください。
- ② 全試合通常の公式プロトコルを採用し、公式の練習ののち試合開始となります。(試合間10分、追い込み方式としますので、速やかな準備をお願いします。)
- ③ 試合開始前のチームキャプテン同士や審判との握手はしない。
- ④ 試合開始時の握手はせず、アタックライン上で挨拶をする。終了時と同じ。

(3) 試合開始

- ① 第1、2セットは21点、第3セットは15点とします。(デュースあり)
- ② ネット越しに相手チーム側へ向かった大声での発声をしないようご指導ください。

(4) 試合中

- ① 大会関係者はすべてマスクの着用を義務づける。(試合中コート内の選手を除く)
- ② ギャラリーでの声を出しての応援は禁止とする(拍手のみ)。ベンチやアップゾーンについても大きな声による指示や応援は自粛する。
- ③ ベンチ椅子4脚(監督・コーチ・マネージャー・選手1名)とする。(コートチェンジの際には椅子を持って移動する)ウォームアップエリアの選手はマスク着用とする。選手およびベンチスタッフは密な状態を避けるようにする。(間隔をあける)
- ④ 飲料用ボトルやコップは共用せず、個人で十分な量を準備する。
- ⑤ 選手、チームスタッフ間の密接した円陣やハイタッチ、握手は自粛する。
- ⑥ 鞋底を触らない。ネット越しに、大きな声による相手への声かけは行わない。
- ⑦ ゲーム中において、ボール交換やセット間には必ずボールの消毒をする。
- ⑧ 試合間には、必ず換気を行う。空調がある場合にも行う。ただし、窓の開閉が困難な場合には、会場責任者によって、回数や時間を設定する。

(5) 試合終了後

- ① ゲームセットはコートエンドでの挨拶、その後アタックライン上で相手チーム、主副審への挨拶を行う。相手チームベンチへの挨拶は感染防止のため行わない。
- ② 試合が終了したチームは、速やかにコート外に出ること。チームでのミーティングもマスクを着用し短時間で行うこと。
- ③ 試合での敗者はすぐに次の試合のコートアシスタントを準備すること。コートアシスタント以外の選手は速やかにコート外へ出ること。

3. 大会運営のための感染拡大防止対策について・・・追加事項

- ※ 試合中及び試合間に嘔吐した場合は、感染拡大抑止の観点から、その処理・処分はチームで行ってまいります。そのため、あらかじめ嘔吐物処理キットを準備してください。会場内の看護師は指導しますが、処理はチームで行ってまいります。(大会本部へ報告)

4. 試合間の待機等について

- ※ 試合間が空く場合、密を避けて待機してください。
また、昼食をとる場合には対面会食にならないようにしてください。
- ※ 試合や補助役員等の役割が終了したチームは、速やかに退場してください。